

仕様書番号： 第 14 号
作成年月日： 31. 1. 31

陸上自衛隊朝霞駐屯地で使用するガス

役務件名	陸上自衛隊朝霞駐屯地で使用するガス	図面番号	1 / 4
種 別	表 紙	縮 尺	—
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊			

仕 様 書

1. 件名 : 陸上自衛隊朝霞駐屯地で使用するガス

2. 概要
 - (1) 需要場所 東京都練馬区大泉学園町 陸上自衛隊朝霞駐屯地
 - (2) 業種及び用途 官公署
3. ガスの概要
 - (1) ガスの種類 都市ガス13A (45MJ/m³)
 - (2) 供給熱量 一般ガス導管事業者が定める小売託送供給約款(需要場所で払い出す託送供給)による。
 - (3) 供給圧力 中圧A
4. 予定ガス使用量
 - (1) 予定最大時間流量 1, 500 m³/h
 - (2) 予定年間ガス使用量 2, 940, 600 m³
 - (3) 予定年間引取量 2, 646, 540 m³
(予定年間ガス使用量の90%)
 - (4) 年間負荷率条件 70%以上
 - (5) 予定月別使用量は図面番号4/4による。

5. 契約期間
平成31年5月1日00:00 ~ 平成32年4月30日24:00

6. ガス使用量等の検針
 - (1) 一般ガス導管事業者が設置した計量器により毎月検針を行うものとする。
 - (2) 原則として、毎月月末に検針をおこない、検針によって計量した使用量をすみやかに部隊側へ通知する。
 - (3) 最大流量は、原則として負荷計量器により測定する。ただし、負荷計量器の故障等の場合には、供給者と部隊側との協議によってその月における最大流量を算定する。
 - (4) 計量器 (平成31年1月29日現在)

ガスメーターの種類	ガスメーターの番号	設置場所(系統名)
RMA 800D	050935098	ガバナ室 (低圧系統)
RMB 600D	132859077	ボイラー室 (ボイラー系統)
RMB 800D	102859131	庁舎B南側屋外 (庁舎Bエリア低圧系統)
RMB 800B	102859072	A2庁舎西側屋外 (予備自衛官センター系統)
RMB 1000D	022983001	体育館C東側屋外 (体育学校系統)

役務件名	陸上自衛隊朝霞駐屯地で使用するガス	図面番号	2/4
種 別	仕 様 書	縮 尺	—
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊			

7. 料金

- (1) 原料費料金は、公共機関の発表貿易統計（平成27年6月から27年8月の平均値）のガスの原料に関する価格を用いて、原料費料金単価算定式を各社ごと設定し算定するものとする。
- (2) 税抜き料金単価に消費税等相当額の金額（小数点以下第4位切り捨て）を加算した金額を「料金単価」とする。
- (3) 単位料金の調整は、旧一般ガス事業者の単位料金調整制度に準ずる。

8. ガス供給設備の財産分界点

敷地境界とする。ただし、朝霞駐屯地敷地内ガバナ室・ボイラー室・庁舎B南側屋外・庁舎A2西側屋外・体育館C東側屋外に設置されているガスメーターは、一般ガス導管事業者の所有とする。

9. 保安上の責任分界点

ガス工作物の末端のバルブとし、詳細については協議の上、確認、決定するものとする。

10. 保安

供給者は、ガス事業法に定めるところにより、ガス消費機器の調査及び危険発生防止の安全周知を行うものとする。また、ガス工作物の保安責任はガス事業法に定めるところにより一般ガス導管事業者が負うものとする。

役務件名	陸上自衛隊朝霞駐屯地で使用するガス	図面番号	3 / 4
種 別	仕 様 書	縮 尺	—
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊			

都市ガス月別予定使用量 (熱量45MJ/m³)

単位：m³

月	項目	予定使用量
平成31年	5月	128,600
平成31年	6月	170,100
平成31年	7月	274,200
平成31年	8月	275,700
平成31年	9月	231,200
平成31年	10月	149,800
平成31年	11月	219,100
平成31年	12月	372,700
平成32年	1月	363,300
平成32年	2月	328,100
平成32年	3月	286,400
平成32年	4月	141,400
	計	2,940,600

役務件名	陸上自衛隊朝霞駐屯地で使用するガス	図面番号	4/4
種別	仕様書	縮尺	—
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			